

じぶんのちから で いのち をまもる！ 家庭・地域・学校の防災とは

東日本大震災から8年が過ぎました。

いつ起こるか分からない、災害への備えは出来ていますか？

小さな子供から大人まで自分の身は自分で守るということを、実際に震災を体験し防災の取組を行ってきた講師と一緒に考えてみませんか？



日時

2019年9月15日(日) 13時半～15時 (13時開場・受付)

場所

仰木の里市民センター3階大会議室

講師

吉田 亮一氏 防災減災危機管理アドバイザー



平成18年から地域防災リーダーなどを経験し、3・11東日本大震災では避難所の責任者として小中高生と様々な役割を務める。学校防災と地域防災の経験と実績を全国の方々に伝え、今後の防災に協力して行きたいとの思いから「YY防災ネット」を立ち上げ防災応援プロジェクトを開始し、全国の自治体・自治会・小中学校・高校へ講演・防災授業・東日本大震災指定避難所の再現など様々な活動を行っている。平成21年から総務省消防庁宮城県防災アドバイザーとして全国都道府県市町村の危機管理課への講演、平成24年からは文部科学省実践的防災教育支援事業として全国の教育委員会への講演も行っている。

主催
後援

仰木の里学区自主防災会
仰木の里学区自治連合会